

# ケアンズ ハートリース動物園

# SUSTAINABILITY



施設の持続可能性

- ハートリースはエコツーリズムオーストラリアに認定されています。
- オーストラリアで唯一ユネスコ世界遺産に登録された熱帯雨林の中に位置する野生動物公園です。
- 周囲の環境への影響を最小限に抑えるために持続可能な方法で事業を行っています。



周辺の自然環境

- ハートリースが位置するワンゲッティは西側にマカリスター山脈、東側は珊瑚の海に囲まれた絶景の中にあります。
- 周辺はケアンズ やデインツリーとは異なる“乾いた熱帯雨林”に属しています。
- 内陸部の乾燥地帯のような環境と熱帯雨林の気候を併せ持ち、生物学的に豊かで多様性に富んでいます。



熱帯雨林再生プロジェクト

- 敷地内の森は珍しいタイプの乾燥した熱帯雨林で、湿潤熱帯管理局との登録契約によって将来の開発から保護されています。
- 過去には農場として切り開かれ過放牧の結果大規模な雑草の蔓延を引き起こしていましたが、この地に適した植物に植え替えられ野生動物の生息地として再生されています。



コアラの餌 ユーカリ農園

- オーストラリアには600種以上ユーカリがありますが、コアラは約30種を好んでいます。一頭あたり1日に平均400グラムの葉を消費し年間だとユーカリの木500本分が必要です。
- 弊社ではユーカリ農園が5箇所あり、10種のユーカリを栽培しています。コアラは通常、1日に3つの異なる種を与えられます
- 農園からは2日ごとに小さな枝を集め、断熱されたコンテナで動物園へ運びます。到着後は鮮度を保つために冷蔵庫で保管されます。



野生動物保護基金

- 北クイーンズランド野生動物保護基金 (NQWT) は、ハートリースアドベンチャーズ、キュランダコアラガーデンズ、バードワールドキュランダを所有および運営するフリーマン家によって2004年に設立されました。
- 来園者からの募金額と同額を一口最大 \$ 100まで施設からも寄付します。本基金は創設以来、税控除可能な受領 (DGR) ステータスを持つ地元の保護団体に200,000ドル以上を分配しています。



クロコダイルファーム

- 1950~60年代の広範囲な狩猟によりクロコダイルが絶滅の危機に瀕した為、IUCN (国際自然保護連合) は、保護プログラムと国際法を策定しました。IUCNは、正当な保護ツールとして、皮膚や肉の生産を持続可能な方法で使用することを奨励しています。
- 施設では革素材と食肉用のクロコダイルが飼育され、ガイドツアーではファームの機能や養殖の持続可能な利用が野生の個体群とその生息地の保全に貢献する理由を学べます。



# ケアンズ ハートリース動物園

# SUSTAINABILITY



節水

- 当園の施設は雨水とハートリースクリークから引かれる水に依存しています。
- 建物は雨水が集まるようデザインされ貯水タンクに貯められます。
- 施設には水の少ない小用便器、2つの水洗トイレ、パネ式の蛇口があり、水の使用量を減らしています。



エネルギー資源の保護

- エアコンの依存度を軽減させるために屋根や壁をパネルで覆っています。ひさし部分は大きく、窓や壁に当たる日光を遮っています。
- 屋根には295枚の太陽光パネルが設置され、99kwの電力を発電しています。
- 園内のレストラン“リリース”と“ゴンドワナグリル”は自然光と換気を生かしたオープンデザインです。
- 園内では全て省電力LEDを使用しています



廃水処理

- レストランや洗面所の水は園内の灌漑水などに再利用されています。
- 限られた薬剤のみを使用しています。
- クロコダイルファームで使用された水は園内の人工ラグーンに利用されます。園内のウェットランドは空気にさらされ、栄養負荷を減らすために在来の水草を植えています。



土壌の保全

- 施設の建設中に取り除いた表土は後の植生に使用して、輸入された土壌の外来雑草による汚染のリスクを低減しました。
- 有機肥料は微生物の成長を促進するために使用しています。
- 造園されたエリアは、水の消費と雑草の成長を減らすためにマルチで厚く覆われています。
- 不要な植物は備蓄し、根や土の表面を覆うマルチとして庭園に戻されます。



リハビリテーション

- 敷地内には7,000を超える在来木や低木が植えられています。苗木の多くは、地元にある在来植物から育てられました。
- ハートリースのラグーンは人工に造られたもので、水鳥、爬虫類、水生生物などの野生生物が豊富に生息しています。
- 湿潤熱帯管理局との環境保護協定により、現在修復中の希少なNotophyll Vine Forestの3.15ヘクタールを保護しています。この保護活動を支援するために、教育旅行や一般団体向けに植林プログラムを提供しています。



リサイクル

- 梱包から出た段ボールは、商業用リサイクルのために収集されます。
- ペットボトルとガラス瓶は、商業リサイクルのために毎日収集されます。
- 処理された廃水は、灌漑または水の補充機能に使用されます。
- レストランのフライヤーからの食用油は収集、ろ過され、バイオ燃料として再利用されます。



# ケアンズ ハートリース動物園

ケアンズから40分、施設全体が世界遺産エリアに含まれる地域最大の動物園。オーストラリアでも珍しいボートクルーズで見るジャンピングクロコダイルや食事会場でコアラを手配しての触れ合い体験など、ケアンズでしかできない体験や団体素材がセールスポイント。



SDGs 企業としての取り組み	主に関連するSDGs
<ul style="list-style-type: none"> <li>教育旅行の受け入れ、プログラムの実施</li> <li>地域の学校、行政への野生動物取扱指導</li> </ul>	
<ul style="list-style-type: none"> <li>レインタンクによる雨水の再利用</li> <li>太陽光発電によるエネルギーの使用</li> </ul>	
<ul style="list-style-type: none"> <li>多人種、多国籍間の雇用における平等性</li> <li>ボランティア、実習生の受け入れ</li> <li>雇用者の男女比率</li> </ul>	
<ul style="list-style-type: none"> <li>動物園協会の認定</li> <li>電気自動車用充電スタンドの設置</li> <li>プラスチックや瓶、排水のリサイクル</li> <li>野生動物保護基金の運営</li> </ul>	
<ul style="list-style-type: none"> <li>エコツーリズム協会の認定</li> <li>絶滅危惧種の繁殖プログラム</li> <li>世界遺産の森再生プロジェクト</li> <li>園内ラグーンによる生態系の形成、魚類の生息環境の形成</li> </ul>	

**開園時間:** 08:30~17:00  
 (20名様以上で7時から朝食手配が可能)  
**入園料:** 大人\$45/子供\$22.5 (別途学生団体料金有り)  
**適用期間:** 2013年4月1日~2014年3月31日  
**対応人数:** 朝食・昼食各150名様(最大300名様)  
**平均滞在時間:** 食事を含めて3時間~3時間半程度  
**備考:** クロコダイルクルーズは料金に含まれる  
**担当者:** 森永浩介 KOSUKE MORINAGA/Sales Manager  
 Email: [kos@wildlifetnq.com](mailto:kos@wildlifetnq.com)  
 Mobile:(+61) 417 614 849

プログラム	内容
<b>世界遺産の森再生プロジェクト</b> 	<p>ハートリースの敷地内にある世界遺産の森への植林。熱帯雨林の中でも貴重なエリアを未来へ残していくためのプログラムです。植林の際には絶滅危惧種ヒクイドリを見学して、熱帯雨林のシンボルと呼ばれる希少な種との密接な生態系を学びます。植林を通して世界遺産の森と野生動物を持続的に保護していく有意義な体験です。団体名を記念プレートに記して展示場所へ設置することも可能です。</p> <p>                     所要時間：30分                      対応人数：1グループ36名様（複数グループ催行可能）                      お見積りご予約の際は<a href="#">Rainforest Restoration Project</a>とご明記下さい。                 </p>
<b>バックヤードツアー</b> 	<p>通常の園内散策には解放されていない園に隣接するクロコダイルの養殖場見学。皮の為に乱獲されていた歴史背景や孵化する際の温度管理によって性別をコントロールできる秘密など、興味を引く内容をご案内します。養殖場の機能や生態の秘密、野生動物の保護との関わりを学びます。20名様以上であれば追加料金不要、入園料にて対応いたします。</p> <p>                     所要時間：30分                      対応人数：1グループ80名様（複数グループ催行可能）                      お見積りご予約の際は<a href="#">Crocodile Farm Tour</a>とご明記下さい。                 </p>
<b>プライベートガイドツアー</b> 	<p>グループ専任の飼育員と園内を巡るツアー。知識豊富な飼育員がご希望の内容に応じてご案内致します。観るだけでも楽しめる園内散策ですが、知識的な情報をご案内し動物と触れ合うことによって、さらにお楽しみいただけます。企業としてのSDGsの取り組みや動物の生態、保護環境についても学びます。</p> <p>                     所要時間：60分~90分                      対応人数：1グループ5名様~36名様（複数グループ催行可能）                      お見積りご予約の際は<a href="#">Private Guided Touring</a>とご明記下さい。                 </p>

## 北クイーンズランド野生動物保護基金

北クイーンズランド野生動物保護基金（NQWT）は、ハートリースアドベンチャーズ、キュランダコアラガーデンズ、バードワールドキュランダを所有および運営するフリーマン家によって2004年に設立されました。

この基金は、訪問者が在来種と地元の生息地の保全に積極的に貢献するための簡単な機会を提供します。

訪問者には各施設に募金箱に余った小銭を寄付することをお勧めします。募金額と同額を一口最大\$100まで施設からも寄付します。本基金は創設以来、税控除可能な受領（DGR）ステータスを持つ地元の保護団体に200,000ドル以上を分配しています。

オーストラリア税務署の要件に準拠するため、NQWTはDGR承認済みの非営利組織にのみ資金を分配できます。

NQWTからの資金の申請はすべて書面で行う必要があります。各申請は、在来種と地元の生息地を保護する価値があるかどうか評価され、会計年度に利用可能な資金の対象となります。

### 北クイーンズランド野生動物保護基金のサポート例：

- デインツリーとミッションビーチのヒクイドリ生息地のリハビリテーション。
- ヤンガバラ、ピーターセンズクリークのツリーカンガルー生息地の復元。
- 絶滅危惧種のゴルディアンフィンチの解放のための繁殖。
- 野生動物保護者のための施設の建設と資金提供を受けた専門家の訓練。
- ノーザンベトンの流行病に関する調査。
- フィッツロイ島のウミガメ保護施設の拡張。
- フクロネコの自然の通路の復元。

